

福島県豊かなむらづくり顕彰事業表彰を受賞

福島県豊かなむらづくり顕彰事業表彰を受けた生産組合ベルサルーテの皆さんが役場を訪れ、町長に受賞を報告しました。

生産組合ベルサルーテは、平成25年度に町内のミネラル栽培に取り組み農家（現会員10人）で設立され、町がニンニクの種子や肥料の助成を行い、町と共同で特産品開発事業に尽力されました。

また町の特産品となった黒にんにくの商品開発から販売、首都圏をはじめとする町内外へのPR販売、学校給食への食材提供などにも尽力されました。

県の表彰式は1月18日、福島市で行われ、吉田政美組合長と役員先の崎キヨ子さんが代表して出席し、福島県知事および福島民友新聞社社長からの表彰を受けました。

町の農政振興への長年のご尽力に対し、紙上より厚くお礼申し上げますとともに、このたびの受賞、誠にありがとうございます。

今後のご活躍をお祈りします。



(左から)町長、先崎さん、吉田組合長、舘川正人さん

※豊かなむらづくり顕彰事業は昭和56年に創設され、県と福島民友新聞社が主催となり、地域の特色を生かした農業振興や地域づくりで顕著な実績のある団体を称えるものです。

〈黒にんにくを購入できる町内店舗〉

- ・おのげんき
- ・ヨークベニマル
- ・小野町店
- ・ヨークベニマル
- ・小野プラザ店
- ・JA福島さくら
- ・南部営農経済センター資材店舗

農業経営改善計画認定書を交付

佐藤秀洋さん(夏井)に対する農業経営改善計画認定書の交付式が1月12日、役場で行われました。町長から認定書が交付された後、小野町担い手育成総合支援協議会の郡司助広会長および小野町認定農業者会の吉田広一会長から激励のことが述べられました。

農業経営改善計画とは、農業者自らの創意工夫により農業経営の改善を図る5年間の目標が掲げられており、町が認定し、各種農業関係機関や農業委員会が同計画の達成に向けた取り組みを支援しています。

佐藤さんの計画には水稻の経営規模拡大を目標とした経営計画が盛り込まれています。

兼業農家が多くを占め、農業従事者の高齢化や担い手不足が深刻化する中で、やる気と能力のある農業者の先駆者として、佐藤さんのご活躍を期待します。



認定農業者となった佐藤さん(右から2番目)